

## 第19巻 フォロー打ち(すくい打ち)動画

出演協力 加藤征昭氏 (札幌市)

ボールが浮いているときに有効な打ち方です。

- 1、ボール位置は、左足つま先より目標方向に 10～20cm前方に置きアドレス(構え)します。
- 2、スタンスは、平行又は若干オープンスタンスで構えます。
- 3、クラブフェイスは、真上から見て1～2時に見えるように斜めにします。
- 4、テイクバックは、通常のショットと同じです。ストレートに引きます。アウトサイドにクラブを上げたりインサイドにクラブを上げたりしないようにしましょう。
- 5、体重配分は、右足 60%、左足 40%で構えると打ちやすいでしょう。
- 6、この打ち方の基本は3分の1を上げて(キャリー)、3分の2は転がし(ラン)ましょう。
- 7、距離感は、テイクバックの大きさよりも、フォロー(打った以降)のフィニッシュ位置で距離感を決めた方が成功率は高いでしょう。



動画ファイル(wmv 1.8M)



動画ファイル(wmv 2M)